

- 第1回 「なぜアジア共同体が必要か：必要性の出発点」
(10月2日) 鄭俊坤 (ワンアジア財団、首席研究員)
- 第2回 「伝統的な多文化社会と、アジア共同体との個人的交流経験」
(10月3日) Mrs. Loch Leaksmeay (プノンペン王立大学、日本語学部長)
- 第3回 「21世紀における起業の創造性と革新性」
(10月4日) Mr. Ren Kun (教育・青年・スポーツ省人材管理部長)
- 第4回 「成長するアジア市場—潜在性を特定する」
(10月5日) Diep Seiha (BBU 学長、マーケティング、准教授)
- 第5回 「新興アジアとカンボジア経済の未来」
(10月6日) Dr. Tapas R. Dash (BBU 上級副学長、経済学、教授)
- 第6回 「アジア共同体に向けたカンボジアの教育ネットワーク」
(10月9日) Meas Renrith (BBU 教育開発、副議長、准教授)
- 第7回 「アジア共同体と文化・言語の役割」
(10月10日) Dr. Kang Om (カンボジア王立アカデミー、アドバイザー)
- 第8回 「アジアの金融市場の発展とカンボジア」
(10月11日) Dy Davuth (BBU 企画・財務・管理担当上級副学長、金融・銀行学准教授)
- 第9回 「国家建設におけるリーダーの役割とアジア共同体」
(10月12日) Dr. Kenneth Kee Kia Hiong (BBU 学部長、リーダーシップと組織行動、教授)
- 第10回 「意思決定のための調査における統計手段の活用」
(11月13日) Dr. M. R. Behera (BBU 上級学部長、統計学、教授)
- 第11回 「アジア共同体におけるコンピューター科学の重要性」
(10月16日) Goo Bonjoon (BBU、コンピューター科学・土木工学、教授)
- 第12回 「アジア共同体に向けて言語障壁を除去する」
(10月17日) Mr. Kheang Sokheng (BBU 英文学、講師)
- 第13回 「成長のための強力なカンボジア農村社会の建設」
(10月18日) Mr. Sok Vatola (クメール HIV/AIDS NGO 連合、職員)
- 第14回 「アジア経済の協力体制確立のために—将来展望」
(10月19日) Mr. Seng Menghong (商務省マーケティングと通商部、職員)
- 第15回 「アジア共同体のためのカンボジア学生の課題—前進の方法」
(10月20日) Dr. Doung Vuth (教育・青年・スポーツ省、職員)
- 特別講演 「アジア共同体のビジョン (ワンアジア精神高揚討論会、奨学金授与式)」
(10月24日) 佐藤洋治 (ワンアジア財団、理事長)

※講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。